



高橋 博幸

# どうする 健全財政構築

## 質問

公約の「健全財政の構築」は3年後どんな経営数値を目標とし、また実質単年度収支の黒字化は何時か。

事務事業見直し、集中改革プランの確認と、これで町財政の健全化達成ができるか伺う。「健全財政の構築」には新町長自らが範を示すべきではないか。

## 町長答弁

前町長は3年間5億円の縮減を打ち出しており、引き続き断行するのが私の重要な責務で、このことが将来に向けての健全財政構築に繋がると考えている。

町は第四次行政改革大綱及び集中改革プラン、町有施設整備統合方針を定めており、これをどう具現化していくか、緊急の課題と位置づけ順次実行したい。

3年後の経営数値は既に財政五カ年計画が示されているが、時代は変化しており、その時々への対応も必要である。

町財政の健全化のため各種の計画を定めおり、これに向かつて力強く取り組みたい。

## ロープウェイ民営化は

## 質問

公約に「湯沢ロープウェイ職員の職場を確保し、早期に民間に委託する体制の整備」とあるが、具体的にどのようなことなのか。これで湯沢温泉ロープウェイを巡る全ての諸課題が解消できるのか？前任者の方針を引き継ぐのか？

## 町長答弁

この問題については、諸課題もあるが慎重に引き続き、会社と協議を進めてまいりたい。

## 質問

4月から今日に至るまで、町民には一切周知していない



ロープウェイ事業所の民間委託問題をもどのように考えているのか

い。企業運営委員会も波乱含み、土地を持っておられる皆様方にもほとんど話がない。民営化するしない以前の問題として、プロセスがまずかった。

前任者の報告では18年4月1日は無理だが、19年4月1日にならないうちに民営化という方針だが、新町長として、そのラインでいくのか？或いはそうではなく、「慎重に引き続き協議をしたい」というこの言葉に重きを置いて考えて良いのか？どういふことなのか？慎重に協議するが、やはり19年の4月までにはやると考えるのか？その辺の是非も含め慎重に協議をしたい、ということなのか？

## 町長答弁

この問題についてはプロセスが悪かったという話もあったが、いずれにしろそういうようなことも含めて私は自分の立場で色々の課題もあるが、慎重に引き続きいて会社と協議を進めてまいりたい。

どのことについても「お話を良く聞く、そして良く考える、そしてお示しをする」そういう方向で私は町政運営を進めてまいりたい。

## 巨額滞納をどうする？

## 質問

「健全財政確立」を公約する以上、20億円を超える滞納の処理をどうするのか？巨額な滞納についてどう取り組むのか？

## 町長答弁

町税、使用料の滞納額の累積について大変憂慮している。長引く景気低迷による観光客の入り込み減少等が大きな要因と想っている。

各種の徴収の方法を講じているが、極めて厳しい現状にある！と感じている。特に大口滞納者が固定化している現状である。担当課と早急に善後策を協議して、早く少しでも徴収確保できるように一生懸命に努めたい。

2012年の北陸新幹線が来たときに湯沢が困った状態にならないように頑張りたい。